

2017 年度

# 株式会社 藤岡エンジニアリング

## 環境報告書



Y. E. S. FUJIOKA

# 環境管理プログラム

## 1. 目的

---

環境責任を果たすと共に、安全で働きやすい職場を作る

## 2. 目標項目

---

### I. 温室効果ガス削減（電力使用量を削減する）

前年度比較削減率 1%以上

$$\begin{aligned} & \text{削減率} \\ & \quad \left( \frac{17 \text{ 年度使用量}}{17 \text{ 年度付加価値額}} \right) \\ = & 1 - \frac{\quad}{\quad} \\ & \quad \left( \frac{16 \text{ 年度使用量}}{16 \text{ 年度付加価値額}} \right) \end{aligned}$$

### II. 工場及び周辺の景観維持改善を図る

計画実施率 100%

### III. 環境にプラス影響を及ぼすことができる活動・業務を計画、実施する

環境関連業務実績件数 各部署 1 件以上

## 3. 手段（方策）

---

### I. 温室効果ガス削減（電力量を削減する）

- ① 社内全体へPR、啓蒙する
- ② 電力使用量の監視を強化し不要電力の削減を図る
- ③ 各種補助金を活用し省エネ対策を積極的に実施する

### II. 工場及び周辺の景観維持改善を図る

工場景観維持活動の立案実施する

Ⅲ. 環境にプラス影響を及ぼすことができる活動・業務を計画、実施する  
各課の取組による

## 4. 17年度活動結果

---

### I. 温室効果ガス削減（電力量を削減する）

夏場が例年になく猛暑となり電力の需要が高まったことで一時的に削減率が落ち込みましたが、デマンド監視の強化や各課の削減取組の結果、前年度比較で1.5%の削減となり、目標達成となりました。

### II. 工場及び周辺の景観維持改善を図る

工場周辺の景観維持活動として、樹木の刈り込み、側溝清掃等を行いました。

また10月には下市瀬周辺、落合インター周辺の近隣地域清掃活動を実施し、空き缶やたばこの吸い殻等のポイ捨てゴミを回収しました。

### Ⅲ. 環境にプラス影響を及ぼすことができる活動・業務を計画、実施する

使用していない電灯の消灯などこまめな節電を行いました。

また蛍光灯からLED照明への切り替えを随時実施しています。

# ISO14001の取り組み

## 環境方針

---

藤岡エンジニアリングは、精密機器等の生産を行なっています  
その生産活動において、環境影響を少なくするために、本環境方針  
を定めました。

- ① 環境マネジメントシステム(EMS)を継続的に改善し、環境汚染の予防をはかります
- ② 環境に関連する法律・条令、及び組織が同意するその他の要求事項を順守します
- ③ 環境目的・環境目標を定め、経済的、技術的に可能な範囲で改善に取組み継続的に見直しを行います
- ④ 環境方針を会社で働く人、会社の為に働く人全員に周知徹底します
- ⑤ この環境方針は、一般に入手可能とします。

## ISO14001認証取得状況

---

弊社 本社工場は品質・環境の両分野でマネジメントシステムの国際規格 ISO9001, 14001  
(2015年度版)を認証取得して、改善活動に取り組んでいます。



## 環境法規制の遵守

弊社の主な環境に関する法律及び条例等を遵守する項目は下記の通りです。

	法規名称等	要求事項	遵守項目
大気	フロン排出抑制法	業務用エアコン等の点検	簡易点検 定期点検
水質	水質汚濁防止法	排出基準	健康項目 生活環境項目
廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	適切な保管及び排出 マニフェスト運用	業者契約書 マニフェスト返却管理
その他	化学物質	PRTR 法	年 1 回報告 SDS 運用

## 温暖化防止（CO2削減）とグリーン購入の推進

環境にやさしい製品の購入を進めることにより、より環境に配慮した事業活動を目指しています。

### 1. 省エネ機器の導入

#### 蛍光灯

工場内の蛍光灯を随時LED照明へ切り替えをしています。

またトイレの照明はセンサー型にして、不要な電灯の使用を削減しました。

#### 断熱シート

2018年度、工場の屋根に断熱シートの貼り付けを計画しており、空調エネルギー削減を目標としています。

### 2. グリーン購入対象品の調達

フラットファイル、プリンターインク、ボールペンなどの事務用品は主にグリーン購入対象品の調達を行っています。

### 3. 紙の購入量の削減

裏面の使用と両面コピーを積極的に行い、また会議では資料投影によるペーパーレスを推奨しています。

## 緊急事態の対応

---

### 事故・緊急事態の対応、訓練

環境マネジメントシステムの運用の中で手順を設け、社内での事故及び緊急事態を想定して、定期的を実施テストを行っています。

またマグネシウム取扱いに関する教育を毎年実施し、安全な製造活動を行っています。



# Y.E.S. FUJIOKA

**Youthful** 若々しく将来性のある企業

**Ecological** 地球環境に優しい企業

**Sequentail** 新たな時代へと継続する企業



株式会社 藤岡エンジニアリング

本社工場 : 〒719-3143 岡山県真庭市下市瀬 1100 番地  
TEL : (0867) 52-1351 FAX : (0867) 52-1353  
久世工場 : 〒719-3226 岡山県真庭市三崎 860-4  
TEL : (0867) 42-4025 FAX : (0867) 42-5002  
URL : <http://www.fujioka-grp.jp>